

2016年6月1日

## 新CM「みんなのヤクルト」シリーズの第2弾がスタート！

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）では、当社契約タレントを起用した「ヤクルト」（「ヤクルト400」および「New ヤクルト」など）のテレビCM第2弾「みんなのヤクルト：毎日」篇（15秒）、「みんなのヤクルト：続ける理由」篇（15秒、30秒）を6月6日から放送します。

「みんなのヤクルト：毎日」篇では「みんなのヤクルト」シリーズ第1弾CMに登場した、伊東四朗さん、大泉洋さん、藤井美菜さん、剛力彩芽さん、川口春奈さんの5名が再び登場します。また、「みんなのヤクルト：続ける理由」篇では「ヤクルト400」の広告でおなじみの渡辺謙さんも加え、「みんなのヤクルト」をテーマに商品の魅力を視聴者にお届けします。



### 【広告の目的】

#### 「飲んでてよかった」ヤクルト飲用の利点を訴求

日頃からヤクルト（「ヤクルト400」および「New ヤクルト」など）を愛飲しているお客さまに向け、「やっぱり飲んでてよかった」と思っていただけの利点を伝えることを目的としています。また、「ためしに飲んでみようかしら」と新規のお客さまのトライアルも促進するために、当社契約タレントをフルに活用し、認知・理解の促進を図ります。

### 【広告の特徴】

#### タレントたちがリレーで繋ぐ「ヤクルトを続ける理由」

当社契約タレントが、それぞれの年代、性別、個性を活かした設定で幅広い層のお客さまに共感性の高いメッセージをお届けし、商品の魅力を伝えます。

## ■シリーズ各テーマ

「毎日」:「乳酸菌 シロタ株」が入った「ヤクルト」を毎日飲むことの大切さを訴求します。  
「続ける理由」:「ヤクルト400」「Newヤクルト」には続ける理由がたくさんあることを、タレントを通じて端的に伝えます。

## ■出演者プロフィール

### 伊東四朗(いとう しろう)さん



1937年東京都生まれ。78歳。58年に軽演劇の石井均率いる劇団「笑う仲間」に参加し浅草松竹演芸場でデビュー。61年に三波伸介、戸塚睦夫と「ぐうたらトリオ」を結成。62年には「てんぷくトリオ」と改名。65年の日本テレビ『九ちゃん!』でレギュラーに抜擢される。75年のTBS『笑って!笑って!60分』では小松政夫演じる「小松の親分さん」との絶妙な掛け合いを見せる。76年のテレビ朝日『みごろ!たべごろ!笑いごろ!!』では、「ベンジャミン伊東」の名で唄い踊ったバカバカしい「電線音頭」で世間を騒がす。83年にはNHK連続テレビ小説『おしん』のシリアスな父親役を演じる。以後も多数のテレビドラマ・映画・クイズ番組や歌番組の司会、そして、ラジオのパーソナリティーとしても多彩ぶりを発揮している。八面六臂の活躍の一方で、「笑い」にこだわった舞台を創りだしている。97年三宅裕司とコントライブ『いい加減にしてみました』(2002、2010にも上演)。04年には「伊東四朗一座旗揚げ解散公演」を上演。好評を博す。現在不定期ではあるが、年一回は舞台に出演。“喜劇役者としてのこだわり”を持ち続けている。

### 渡辺謙(わたなべ けん)さん



1959年10月21日生まれ。新潟県出身。1983年デビュー。1987年NHK大河ドラマ『独眼竜政宗』に主演。他、数々のテレビドラマ、映画、舞台に出演。海外映画では『ラストサムライ』(2003年)で、第76回アカデミー賞・第61回ゴールデングローブ賞助演男優賞にノミネートされる。-最新作『追憶の森』(2016年)に出演。日本映画では『明日の記憶』(2006年)、『沈まぬ太陽』(2009年)で日本アカデミー賞最優秀主演男優賞受賞。テレビドラマでは、『刑事一代〜平塚八兵衛の昭和事件史』(2009年・テレビ朝日)、『遠まわりの雨』(2010年・日本テレビ)、『愛・命〜新宿歌舞伎町駆け込み寺』(2011年・テレビ朝日)、『負けて、勝つ〜戦後を創った男・吉田茂』(2012年・NHK)、『白銀ジャック』に主演(2014年・テレビ朝日)、『おやじの背中』(2014年・TBS)などに主演。舞台は、『ホロヴィッツとの対話』(三谷幸喜 作・演出)に主演。(2013年)『The King and I (王様と私)』(2015年3月12日〜7月15日、2016年3月17日〜4月17日 ニューヨークリンカーンセンター)に主演。第69回トニー賞ミュージカル部門主演男優賞にノミネート。映画『怒り』(監督:李相日)本年9月17日公開予定。

## 大泉洋(おおいずみ よう)さん



1973年4月3日生まれ。北海道出身。

北海道発の深夜番組「水曜どうでしょう」(HTB)でブレイク。

演劇ユニット“TEAM NACS”メンバーとして、舞台公演で大人気を博すほか、映画・TVドラマにも続々出演。

主な映画出演作に「探偵はBARにいる」シリーズ(11)(13)「しあわせのパン」(12)「清須会議」(13)「青天の霹靂」(14)「駆込み女と駆出し男」(15)「アイムアヒーロー」(16)など。

TVドラマに「ハケンの品格」(07/NTV)「ラッキーセブン」(12/CX)

「地の塩」(14/WOWOW)「まれ」(15/NHK)「真田丸」(16/NHK)など。

## 剛力彩芽(ごうりき あやめ)さん



1992年8月27日生まれ。神奈川県出身。

ドラマ、広告、映画などで幅広く活躍中。

2016年春放送の松本清張特別企画『喪失の儀礼』(テレビ東京)に刑事役で出演。

また、『奇跡体験!アンビリバボー』(CX系)など複数の番組でMCを務めるほか、4枚のシングルをリリースするなど歌手としても活動中。

4月より読売テレビ・日本テレビ系列主演ドラマ【ドクターカー】が放送スタート。

## 川口春奈(かわぐち はるな)さん



1995年2月10日生まれ。長崎県出身。ニコラモデルオーディションでグランプリを受賞し、芸能活動を開始。2009年のフジテレビ月9ドラマ「東京 DOGS」で女優デビュー。2010年、雑誌「日経トレンドィが選ぶ今年の顔」に選ばれた。2011年には第90回全国高校サッカー選手権大会の7代目応援マネージャー(イメージガール)に就任。2012年、「桜蘭高校ホスト部」で映画初主演。以後、映画やドラマ・CM・舞台など幅広く活躍中。2016年は、映画「クリーピー」、NHKBSプレミアム「受験のシンデレラ」、映画「にがくてあまい」に出演。2017年には映画「一週間フレンズ。」が公開予定。

## 藤井美菜(ふじい みな)さん



2006年「シムソンズ」(佐藤祐市監督)で映画デビューし、本格的に芸能活動を開始。同年には第88回全国高等学校野球選手権大会の朝日新聞のポスター及び「ビクター・甲子園ポスター」キャンペーンのイメージキャラクターに抜擢されるなどし、話題を集める。その後、ドラマ「ブラッディ・マンディ」シリーズ(TBS)、映画「武士の家計簿」(森田芳光監督)、「女子-ズ」(福田雄一監督)など、映画、ドラマを中心に活躍。2012年、韓国でも活動を開始し、2013年、「富川国際ファンタスティック映画祭」広報大使、連続ドラマ出演など活動の幅を広げ、国際的にも高い人気を博している。2016年、出演映画『猟奇的な二番目の彼女(仮)』(チョ・ゲンシク監督)がアジア各国で公開、秋には、映画『デスノート 2016(仮)』が公開予定。